

消防 24時間 365日

消防の任務って？

昭和23年に施行された消防組織法という法律で、市町村が消防を行うことや、消防の任務が定められています。

消防組織法第一条

消防は、その施設及び人員を活用して、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務とする。

現在、本市で働く消防士は約500人。一部の事務職員を除き24時間交代制で、多くは消防隊・救急隊・救助隊の各隊に所属し、通信指令センターからの指令に基づき出動します。

平成29年中の件数



119通報件数
4万2828件



火災件数
169件



救急出場件数
3万5件



救助出動件数
120件

消防署の 24時間 に密着!!



9:00 訓練

消防の仕事はチームで行うため、日々の訓練が重要。さまざまな状況を想定し、繰り返し行う。



8:35 点検作業

消防車や資機材などの点検は毎日欠かさない。出動に備え、常に万全の態勢を整えている。



8:30 引き継ぎ

前日に勤務した小隊から引き継ぎを受け、整列・敬礼。24時間の勤務が始まる。



11:00 査察

ビルやマンション、福祉施設などの防火対象物で、防火対策が法令に従って行われているかチェックする。



12:00 休憩時間

昼食は12時～13時、夕食は18時30分～19時30分。持参した弁当などを食べる。



14:00 事務作業

査察の記録のほか、法令などに基づく各種届け出の審査など、夜間を含め、空き時間は事務作業に追われる。

翌日 8:30 引き継ぎ

前日勤務だった小隊に再び引き継ぎ、24時間の業務が終了。分遣隊などにはそれぞれ一部と二部という2つの小隊があり、24時間ずつ交代で業務に当たっている。



随時、出動指令がかかるほか、学校や事業所などの消防訓練や救命講習などに出向くことも多い。



24:00 仮眠

夜間は交代で仮眠をとる。緊急時にはいつでも出動できる態勢を取っている。夜間訓練を行うことも。



16:00 訓練

訓練や自主トレーニングで体を鍛える。年に1回、救助技術を競う大会があり、そのための訓練も行う。

市町村が消防を担う自治体消防制度は、今年70周年を迎えました。火事の時以外に、消防がどんな仕事をしているか、知っていますか？今月は、私たちにとってなくてはならない「消防」について特集しました。

【消防局総務課 ☎222・0280】



計測結果

約 **2分** で出動！

1分30秒

1分

30秒

0秒

④出動！



車両に備えつけのシステムで場所などを確認し、現場へ向かいます。

③出動準備



アナウンスを聞きながら、素早く出動用の装備を着装し、車両に乗り込む。

②出動指令



指令のアナウンスが流れた瞬間、隊員たちは車両へ向かってダッシュ。

①119番通報！



通報を受けると、即座に現場に近い分遣隊などに指令が出されます。



実際に、出動まで何分かかる!?